

## レーザー脱毛 治療説明書・同意書

医療レーザー脱毛は、毛のメラニンにレーザーが反応することで毛根周囲に熱変性を起こし、毛を生えにくくします。毛周期ごとに1ヶ月から2ヶ月毎の治療を繰り返し、平均で5回～7回。お若い年齢や部位によっては8回以上かかることもあります。また患者さまによる照射前後のお肌のケアが大変重要になります。

### 《照射前の注意》

- 1) 日焼けした肌では熱傷などの副作用が強くなる可能性があります。日常から日焼け止めを使用して下さい。(足や手などを治療する場合も同様です、長袖・ズボンなどで遮光してください)
- 2) 顔にレーザーを照射する場合、必ずお化粧を落としてください。乳液・化粧水・日焼け止めもすべて落としてください。手足に日焼け止めを塗っている場合も同様です。
- 3) 3週間は毛抜きなどの自己処理をせず来院ください。毛が無い状態では効果は望めません。
- 4) より安全のためにテスト照射をして1週間以降に本照射をしていくこともできます。レーザー照射後の肌の状態が心配な方はテスト照射後の本照射をおすすめします。
- 5) 生理中は通常より痛みを強く感じるため照射はできません。ご予約は生理日を外したお日にちでお願いいたします。
- 6) 施術前に剃毛がされていない場合、または剃り残しがある場合は、こちらで剃毛させていただきます。その場合1部位につき1080円～2160円の剃毛代金が掛かりますのでご了承ください。

### 《照射中の注意》

- 1) 照射中はゴムで弾かれる感じです。施術者の指示に従い動かないようお願いします。
- 2) 目の保護のためアイマスクまたはゴーグルをします。外さないように、また直接レーザーを見ないようにしてください。

### 《照射後の経過と注意・予想される副作用》

- 1) 術後当日は、入浴、サウナ、飲酒、激しい運動は避けてください。シャワーは使えますが、軽く流す程度にしてください。
- 2) 毛穴に赤み、膨らみがでることがあります。一過性の症状ですので心配はありませんが、1週間以上続いたり、痒みがでる場合はご来院ください。掻きまわると、色素沈着になる可能性がありますのでお気を付け下さい。
- 3) 毛囊炎を発症する場合があります。多数出現して痒みが強い場合はご来院ください。
- 4) 2～3日後より照射した部位に発赤、膨疹、色素沈着、色素脱失が起きることがあります。ほとんどが一過性のもので長くて半年程度で改善していきますが、対処していくためご来院ください。また、稀に熱傷などの副作用が起こることもございます。この場合も早目にご来院ください。
- 5) 乾燥する場合はお手持ちのものでかまいませんので保湿を心がけてください。
- 6) 硬毛化が起こることがあります。毛の本数は減少するものの、毛が濃くなる・硬くなる・太くなる・長くなるといった現象です。世界的にどの器械でも起こりうる可能性として言われていますが原因ははっきりしていません。主に顔面周囲・頸部から上腕・背中などの軟毛を処理しようとした場合に見られます。  
当院では、硬毛化した場合、別途対応させていただきますが、通常よりも施術代金のご負担が増えることもございます。また、火傷や色素沈着といったリスクを考慮し、安全な範囲でパワー設定をしております。稀にはありますが、期待される効果に至らないこともございますので、あらかじめご了承ください。
- 7) 万一副作用が出て症状が改善されない場合は、当院で処置を行います。他の病院などにおかかりになった治療費などはお支払いすることはできません。また、施術代金や処置費用などのご返金も致しかねますのでご了承ください。

### 《期待される効果など》

脱毛については「永久減毛」となります。永久減毛とは、「一定の脱毛治療を行った後に再発毛する本数が長期間に渡って減少、即ち脱毛治療によって減毛された状態が長期に渡って維持されること」とし、ほとんど自己処理をしないでいい状態になります。現在、医療ではこの「永久減毛」の定義が基本となっており、「永久脱毛」という言葉はふさわしくないという見解です。当院は医療現場として治療を行い、これに従っております。うぶ毛が1本もなく、まったくつるつるの状態にまですることではありません。